



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月8日

会社名 株式会社 ム サ シ

(JASDAQ・コード番号:7521)

(URL <http://www.musashinet.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏 名 小 林 厚 一

問合せ先 責任者 役職名 代表取締役専務取締役
氏 名 羽 鳥 雅 孝

(Tel: (03)3546-7710)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。また、引当金の計上基準などの会計処理については、一部簡便的な方法によっております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益 (△は純損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	9,932	(△ 10.4)	191	(△ 77.2)	224	(△ 75.0)	117	(—)
18年3月期第1四半期	11,086	(7.5)	841	(196.9)	895	(175.0)	△ 83	(—)
(参考)18年3月期	42,772		1,846		1,974		511	

	1株当たり四半期(当期)純利益 (△は純損失)		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	14	81	—	—
18年3月期第1四半期	△ 10	44	—	—
(参考)18年3月期	60	5	—	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高止まりや金利上昇等の不安要因は残るものの、好調な企業業績による設備投資の増加と雇用・所得環境の改善により個人消費が堅調に推移し、景気は緩やかな回復基調を維持しました。

このような経済環境の中、当社グループの各事業の概況は以下の通りであります。

情報システム機材は、ドキュメントの電子化機器の販売や各種情報のデジタル加工業務の受注が順調に推移いたしました。

印刷システム機材は、印刷工程のデジタル化の伸展によりPS版の販売が減少しましたが、CTPなどのデジタル機材の販売は概ね順調に推移いたしました。

金融汎用システム機材は、鍵・カード等の管理機器の販売は計画通りに推移いたしました。金融機関や流通業界向け大口システムの受注遅延の影響を受けました。

選挙システム機材は、通常の地方選挙に加え、自治体合併に伴う選挙が実施されたため機材販売が好調に推移いたしました。

紙・紙加工品は、情報用紙の販売が低迷いたしました。

この結果、当第1四半期の連結業績は、売上高99億32百万円、営業利益1億91百万円、経常利益2億24百万円、四半期純利益1億17百万円となり、概ね計画通りに進捗しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	33,987	20,082	59.1	2,527 27
18年3月期第1四半期	35,106	19,204	54.7	2,416 49
(参考)18年3月期	35,984	20,223	56.2	2,540 62

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△ 619	1,470	51	12,870
18年3月期第1四半期	2,632	△ 109	41	13,314
(参考)18年3月期	1,680	△ 353	△ 108	11,968

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態(連結)の変動状況

当第1四半期末時点の総資産は、339億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億96百万円減少しました。これは主に、差入保証金の返還及び売掛債権の減少によるものであります。

純資産は200億82百万円となり、自己資本比率が2.9ポイント上昇し59.1%となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は前連結会計年度末に比べ9億2百万円増加し、128億70百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は6億19百万円となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益2億46百万円、売上債権の減少7億98百万円、たな卸資産の減少1億19百万円等の収入要因がありましたが、仕入債務の減少16億38百万円、法人税等の支払額2億36百万円等の支出要因により相殺された結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は14億70百万円となりました。

これは、差入保証金の返還による収入15億円が要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は51百万円となりました。

これは、短期借入金が増加しましたが、配当金の支払71百万円により相殺された結果によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,712	495	225
通期	42,510	1,044	532

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 67円 1銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は概ね計画通りに進捗しており、前回公表(平成18年5月23日)いたしました連結業績予想数値に変更はありません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく予想であり、将来の業績に影響を与える不確実な要因が含まれております。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、(要約)四半期連結株主資本等変動計算書、(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以 上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成18年3月期 第1四半期末)	金額	増減率(%)	平成18年3月期 金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	12,870	13,314	△ 443		11,968
受取手形及び売掛金	8,333	7,712	620		9,132
たな卸資産	1,978	1,926	52		2,097
その他	356	403	△ 46		525
貸倒引当金	△ 21	△ 25	4		△ 30
流動資産合計	23,519	23,332	186	0.8	23,693
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	1,256	1,430	△ 173		1,275
土地	2,182	2,226	△ 43		2,182
その他	540	601	△ 60		540
有形固定資産合計	3,979	4,257	△ 277	△ 6.5	3,998
無形固定資産	300	480	△ 179	△ 37.5	349
投資その他の資産					
投資有価証券	2,767	2,161	606		3,013
差入保証金	2,524	3,919	△ 1,395		4,024
その他	963	1,026	△ 63		975
貸倒引当金	△ 67	△ 72	4		△ 69
投資その他の資産合計	6,188	7,035	△ 847	△ 12.1	7,943
固定資産合計	10,468	11,773	△ 1,305	△ 11.1	12,290
資産合計	33,987	35,106	△ 1,118	△ 3.2	35,984
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	8,462	10,025	△ 1,563		10,089
短期借入金	2,952	2,726	226		2,826
未払法人税等	123	319	△ 196		222
その他	1,074	1,472	△ 398		1,196
流動負債合計	12,611	14,543	△ 1,931	△ 13.3	14,334
II 固定負債					
長期借入金	10	177	△ 166		12
退職給付引当金	180	296	△ 115		222
役員退職慰労引当金	563	547	16		551
その他	537	336	201		638
固定負債合計	1,293	1,358	△ 64	△ 4.8	1,425
負債合計	13,905	15,901	△ 1,996	△ 12.6	15,760
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
資本合計	—	19,204	△ 19,204	—	20,223
負債、少数株主持分及び 資本合計	—	35,106	△ 35,106		35,984
(純資産の部)					
I 株主資本	19,317	—	19,317	—	—
II 評価・換算差額等	764	—	764	—	—
III 新株予約権	—	—	—	—	—
IV 少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	20,082	—	20,082	—	—
負債、純資産合計	33,987	—	33,987	—	—

2. (要約)四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率(%)	金額
I 売上高	9,932	11,086	△ 1,154	△ 10.4	42,772
II 売上原価	7,911	8,418	△ 507		33,689
売上総利益	2,021	2,667	△ 646	△ 24.2	9,083
III 販売費及び一般管理費	1,829	1,826	2	0.1	7,236
営業利益	191	841	△ 649	△ 77.2	1,846
IV 営業外収益	51	73	△ 21		200
V 営業外費用	19	18	0		72
経常利益	224	895	△ 671	△ 75.0	1,974
VI 特別利益	23	11	11		10
VII 特別損失	0	636	△ 636		731
税金等調整前四半期(当期) 純利益	246	270	△ 23	△ 8.6	1,253
税金費用	129	353	△ 223		742
四半期(当期)純利益 (△は純損失)	117	△ 83	200	—	511

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(百万円未満切捨)

	株主資本					評価・換算差 額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
平成18年3月31日 残高	1,208	2,005	16,104	△ 3	19,314	909	—	—	20,223
四半期中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△ 79	—	△ 79	—	—	—	△ 79
当期純利益	—	—	117	—	117	—	—	—	117
役員賞与の支払	—	—	△ 33	—	△ 33	—	—	—	△ 33
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1	—	—	—	△ 1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△ 144	—	—	△ 144
四半期中の変動額合計	—	—	4	△ 1	3	△ 144	—	—	△ 141
平成18年6月30日 残高	1,208	2,005	16,108	△ 5	19,317	764	—	—	20,082

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

区分	当四半期	前年同四半期	増 減	(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成18年3月期 第1四半期)		平成18年3月期
	金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	246	270	△ 23	1,253
減損損失	—	632	△ 632	632
売上債権の増減額(増加:△)	798	1,922	△ 1,124	503
たな卸資産の増減額(増加:△)	119	522	△ 402	354
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 1,638	△ 450	△ 1,187	△ 376
法人税等の支払額	△ 236	△ 500	263	△ 909
その他	91	236	△ 145	221
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 619	2,632	△ 3,252	1,680
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得等による支出	△ 56	△ 50	△ 5	△ 286
差入保証金の返還による収入	1,500	—	1,500	—
その他	26	△ 58	85	△ 67
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,470	△ 109	1,579	△ 353
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(減少:△)	126	127	△ 1	213
長期借入金の返済による支出	△ 1	△ 9	8	△ 160
配当金の支払額	△ 71	△ 75	3	△ 158
その他	△ 1	△ 1	△ 0	△ 2
財務活動によるキャッシュ・フロー	51	41	10	△ 108
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—	0
V 現金及び現金同等物の増加額	902	2,564	△ 1,662	1,218
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,968	10,750	1,218	10,750
VII 現金及び現金同等物の期末残高	12,870	13,314	△ 443	11,968